Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

Drive P@ssとは

当社が提供するスマートフォン向けアプリケーションです。
スマートフォンと本機を接続して、スマートフォン専用のアプリケーション「Drive P@ss」を起動すると、本機を操作してスマートフォンに収録された音楽を再生したり、本機の画面でインターネットのニュースを見ることができます。

- Drive P@ssのダウンロードや対応スマートフォンなどについては、下記サイトをご覧ください。
  http://panasonic.jp/navi/

走行中は、安全のためDrive P@ssの操作が一部制限されます。
安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご使用ください。

準 備

- スマートフォンにアプリ「Drive P@ss」をインストールしてください。
- スマートフォンを本機に機器登録してください。(P.132)
- スマートフォンと本機をスマホ連携接続して(P.134)、スマホ連携アプリ選択で Drive P@ss/CarAV remote を選んでください。(P.135)
- スマートフォンと本機をケーブルで接続してください。(P.143)

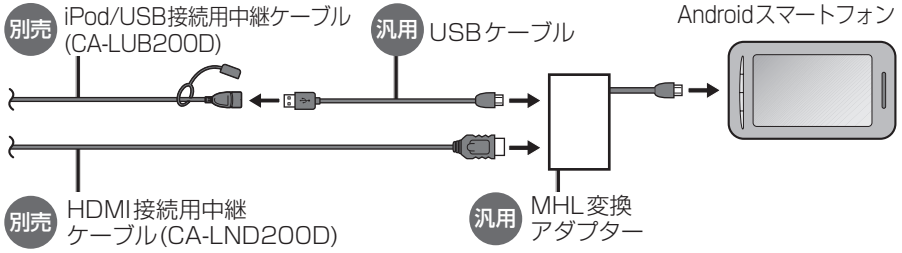
お知らせ

- スマートフォンによっては、Drive P@ssを利用できません。
- スマートフォンの機種やHDMI接続に使用する機器(アダプターなど)によっては、スマートフォンの充電ができない場合があります。
- 使用する機器やケーブル、またはその組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。
- 延長ケーブルを使用しないでください。音が悪くなる(音飛びする)原因となります。
- スマートフォンの動作やバージョンアップされるスマートフォン、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してスマートフォンを使用中に、スマートフォンのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPhoneは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPhoneでDrive P@ssを利用しながらiPodを再生することはできません。
  Drive P@ss利用中は、Drive P@ss用のアプリ「Music Player for Drive P@ss」を使ってiPhone内の音楽を再生するか、配線を変えてiPodを再生してください。(P.118)
- iPhoneは、Lightningコネクターを持つもののみ接続できます。

スマートフォンと本機をケーブルで接続する

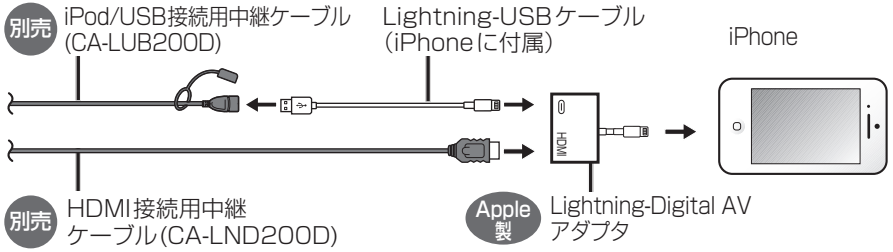
- **必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)を使用してください。**
- **下記以外の方法では接続できません。**

Android™スマートフォンを接続する場合



- 接続するスマートフォンに適合したMHL変換アダプターやUSBケーブルをご使用ください。

iPhoneを接続する場合



お願い

- **スマートフォンは、電源を入れたうえで本機と接続してください。**
- **スマートフォンのヘッドホンなどは、接続しないでください。**
  正しく動作しない場合があります。
- **Drive P@ss利用中に、スマートフォンの取り付け・取り外しをしないでください。**
  雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- **コネクターは確実に差し込んでください。**
- **スマートフォンの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。**
- **スマートフォンおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。**
- **スマートフォンを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。**
- **ACCをOFFにしたあとは、必ずスマートフォンを取り外してください。**
- **スマートフォンが正しく動作しないときは、本機からスマートフォンを取り外して電源を入れなおし、再度接続してください。**
- **スマートフォンに楽曲を追加する操作を行う場合は、スマートフォンを本機から取り外してください。**
- **スマートフォンの説明書もよくお読みください。**